

岐阜市における中心部と郊外の比較から見た中心市街地活性化に関する考察

岐阜大学 ○伊藤宏匡
岐阜大学 高木朗義

1. はじめに

現在、多くの地方都市において中心市街地を活性化させようという動きが見られる。そこで本研究では、岐阜市の中心部と郊外における都市活動量を比較し、中心市街地活性化について考察する。

2. 対象地区と年次

図1に示すように、岐阜市における小学校区の中から JR 岐阜駅から柳ヶ瀬までをカバーする徹明地区と明德地区を中心部の代表とし、岐阜市環状線沿線の島地区、長良西地区、茜部地区、長森西地区を郊外の代表とした計6つの地区を対象として都市活動量データ^{1), 2)}を収集して比較を行う。なお、対象年次はH4からH13の10年間とする。

3. 人口（移転）と高齢化

高齢化率の推移を示した図2を見ると、中心部はH4からH13の間に高齢化率が約10%増加しているのに対し、郊外と岐阜市全体は約5%の増加にとどまっている。また、人口密度の推移を示した図3を見ると、中心部は人口が減少し、郊外はわずかではあるが人口が増加していることがわかる。岐阜市全体では横ばいであるため、中心部から郊外への移転が進んできたと考えられる。これらのことから、中心部から郊外へ移転した人は高齢者よりも若い世代が多いと予想できる。したがって今後、中心市街地の活性化に向けては、高齢者を主体としたまちづくり、あるいは若い世代を呼び戻す政策などが必要であると思われる。

4. 商業（消費）活動

小売店の商店数、従業員数、年間販売額を示した図4、5、6より、中心部の2地区を見ると、小売店商店数の減少は共に著しいが、徹明地区は従業員数が増加し、年間販売額に関しても減少には至っていない。大規模小売店数を示した表1を見ると、徹明地区は大規模小売店が2店舗新規開店しているのに

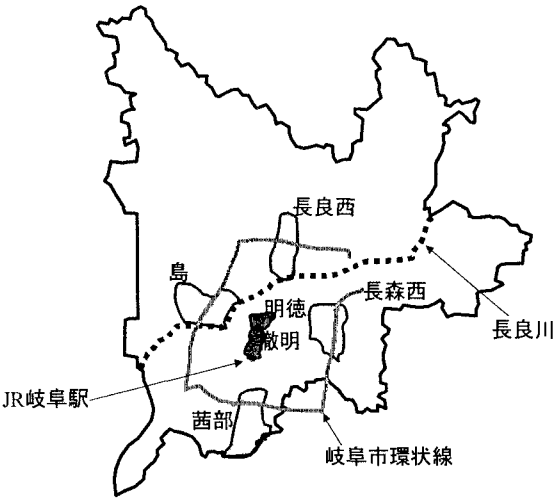


図1 対象地域

表1 大規模小売店数

地区名	既存店	新規	退店
徹明	7	2	0
明德	6	0	1
島	4	3	0
長良西	3	2	0
茜部	6	2	1
長森西	0	0	0

対し、明德地区は1店舗退店している。このことから、大規模小売店の存在は売り上げだけを見ると衰退の度合いを弱めることになるが、商店街などの小規模な小売店に与える影響も大きく、店舗数の減少を招いていると考えられ、必ずしも中心市街地の活性化に寄与している訳ではないと思われる。一方、郊外は中心部に比べて絶対量は小さいが、全体的に増加傾向にある。特に、島地区、茜部地区における増加率が高くなっている。岐阜市全体を見ると、商店数は減少しているが、従業員数は増加し、年間販売額はほぼ横ばいとなっており、中心部が衰退し、郊外が活性化していると言え、このような現状が岐阜市全体にとって特に悲観的なものであるとはいえない。したがって今後、この傾向が続けば郊外の開発はより進み、中心部の衰退が進行することとなるが、岐阜市全体では活性化することもあり得る。

5. 交通

交通機関の代表として自動車とバスの推移を示し

た図7を見てみると、自動車の保有台数は年々増加しているのに対して、バスの利用者は年々減少している。4.の結果と合わせて考えると郊外からバスを利用して中心部に行くよりも、郊外から自動車を利用して郊外に行く人が増加していると考えられる。モータリゼーションの進展は土地の面的利用を可能にし、都市全域に開発が進むことを可能にした³⁾。また、郊外の開発が進むにつれて、自動車による利便性が増し、それに伴いバスの必要性が薄れてきている。郊外と比較して、中心部は道路も狭く、駐車場も少なく、自動車による利便性が低いため、より郊外化に拍車がかかるのは仕方ないことかもしれない。したがって今後、中心市街地活性化のためには、中心部に自動車の利便性を上回る魅力そのものの向上、あるいは自動車から公共交通機関への交通手段の転換が必要とされる。特に後者は自動車をもたらしている様々な外部不経済を軽減するためにも早急な打開策が求められる。

5. おわりに

今後は他都市についても調査・比較を行い、中心市街地活性化について様々な視点から検討していきたい。

参考文献

- 1) 岐阜市総合企画部情報統計課：
H4～H13 岐阜市統計書。
- 2) 東洋経済新報社：全国大型小売店総覧 96, 98, 2002, 2003。
- 3) 加藤博和：“コンパクトシティと持続可能性”，交通工学 vol. 37, pp. 15～22, 2002。

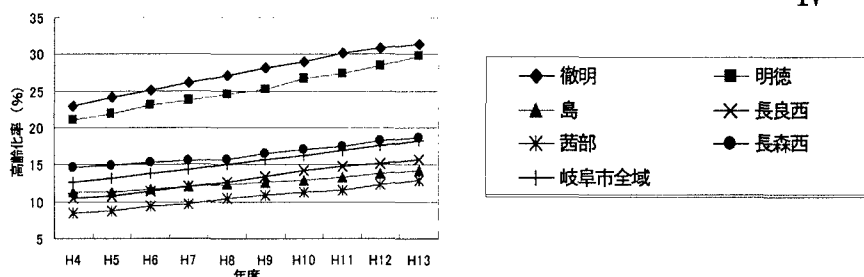


図2 高齢化率の推移

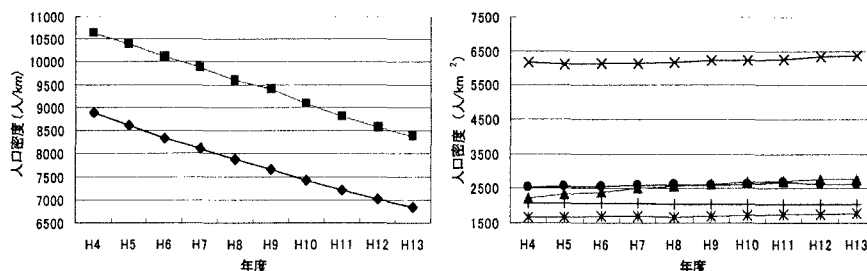


図3 人口密度の推移

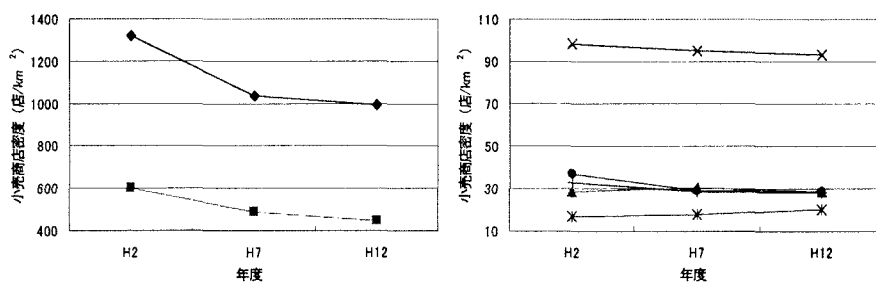


図4 1km²当りの小売店商店数の推移

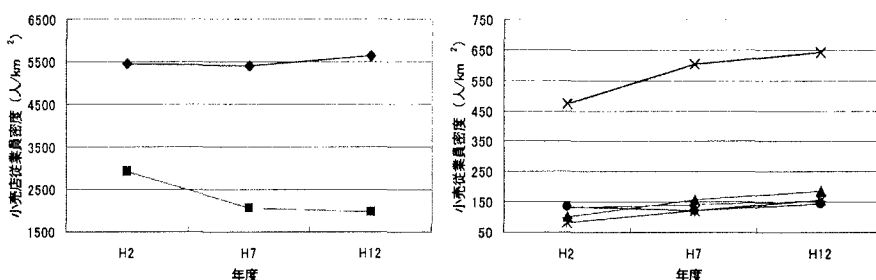


図5 1km²当りの小売店従業員数の推移

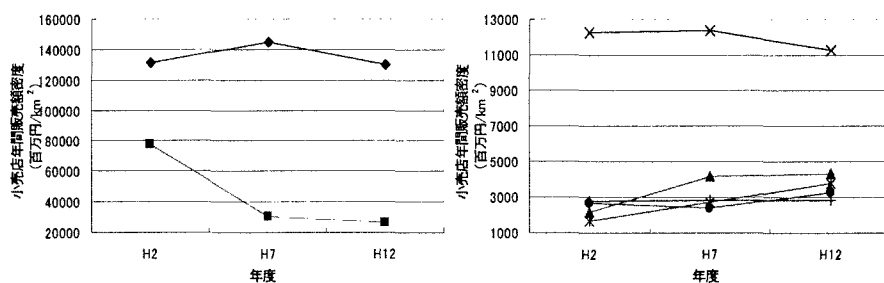


図6 1km²当りの小売店年間販売額の推移

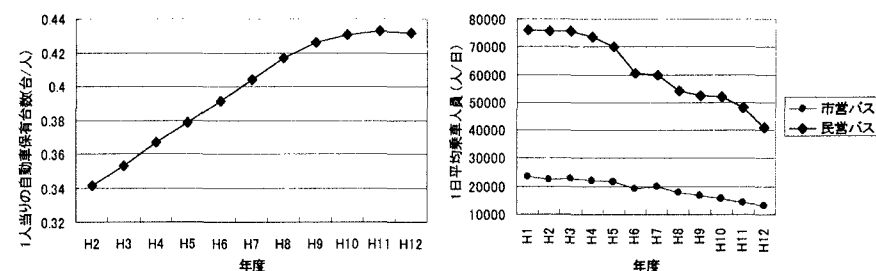


図7 1人当りの自動車保有台数とバスの1日乗車平均人員の推移